

ライラックスアンドレースの12

全40口

1口60万円（総額2,400万円）

高野友和厩舎 予定

●提供：ノーザンファーム ●生産：ノーザンファーム ●繋養：ノーザンファームYearling

182

Henrythenavigator × ライラックスアンドレース「メス」



キングマンボ Kingmambo 鹿 1990	Mr.Pro prospector	Raise a Native
	Miesque	Gold Digger
セコイヤ Sequoyah 鹿 1998	Sadler's Wells	Nureyev
	Brigid	Pasadoble
フラワーアリー Flower Alley 栗 2002	Sadler's Wells	Northern Dancer
	*フォーティナイナー	Fairy Bridge
リファインメント Refinement 鹿 1994	Distorted Humor	Irish River
	*プリンセスオリビア	Luv Luvin'
*ライラックスアンドレース Lilacs and Lace 栗 2008	*プリンセスオリビア	Danzig's Beauty
	Seattle Slew	Lycius
POINT ポイント	*ステラマドリッド	Dance Image
		Bold Reasoning
		My Charmer
		Alydar
		My Juliet (6)

メス

鹿毛

2012.4.20 生

FAMILY 母系

母の父 フラワー アリー Flower Alley は米国産、米5勝、トラヴァーズS-G1。主な産駒：*アイルハヴァアナザー(ケンタッキー ダービー -G1, プリークネスS-G1, サンタ アニタ ダービー -G1), *ライラックスアンドレース(アシュランドS-G1), ネックン ネック(インディアナ ダービー -G2), プーケ ブース(デルタ ダウンズ プリンセスS-G3)

母 *ライラックスアンドレース Lilacs and Lace は米国産、米3勝、アシユランドS-G1 (AW8.5F), California Oaks, Corte Madera S 2着, バーボネット オークス-G3 4着。本馬が初仔

祖母 リファインメント Refinement は米2戦。産駒 ソシアル サヴィー Social Savvy : 米2戦。産駒

ステラ マーク Stella Mark : 米6勝, Tiznow S, ローンスターバークH-G3 3着
ワード アソシエーション Word Association : 米3勝, Cat's Cradle S 2着

フィギュアヘッド Figurehead : 不出走。産駒

ダニー キュー Danny Q : 米1勝, Barretts Juvenile S 3着

アトレヴィド バンディット Atrevido Bandito : 米10勝

セララダ Serralada : 米4勝

ウエスタン リヴェンジ Western Revenge : 米3勝。種牡馬

レア カット Rare Cut : 米2勝

シャープ ダディ Sharp Daddy : 米1勝

ファイン リネン Fine Linen : 米1勝

曾祖母 *ステラマドリッド Stella Madrid は米国産、米6勝、フリゼットS-G1, スピナウェイS-G1, エイコーンS-G1, メイトロンS-G1, Bridgework S, プライアリスS-G2 2着, Prima Donna S 2着, BCジュベナイルフィリールズ-G1 3着, マザー グースS-G1 3着。産駒

*アイルドフランス Isle de France : 仏米6勝, ミネルヴ賞-G3, ヒルズボローH-G3, Prix Saint-Yorre-L, マルセル プサック賞-G1 2着

ダイヤモンドビコー : 最優秀古牝馬, 7勝, 阪神牝馬S-JPN2, ローズS-JPN2, 府中牝馬S-JPN3, 中山牝馬S-JPN3, エーデルワイスS, 若鮎賞, エリザベス女王杯-JPN1 2着, 京都牝馬S-JPN3 2着, クイーンS-JPN3 2着(2回), 同4着

2008年春の欧州マイル路線を制圧した父に、母は米G1勝ちと、華やかな血統背景をもつ可憐な牝馬がラインナップされました。やや小柄ではありますが、流れるような骨格フレームの馬体は、春先からの運動量の増加によってボリュームが増し、バランスの良さだけでなく力強さも加味されてきました。首を巧みに使ったブレのない柔軟な走りを見ると、日本の高速馬場にも対応しうる素地を備えているのがわかります。穏やかな性格ながらも群れの中では闘争心が芽生え、オンとオフの切り替えもうまくできるようになりました。良血馬らしい雰囲気漂う本馬には、クラシック路線で主役級の活躍を期待します。